

やま なみ 岩 脈

YAMANAMI 2018年11月 No.88

編集・発行：
岩手県武術太極拳連盟
〒020-0807
盛岡市加賀野2-9-14
019-654-1265（高橋方）
発行人：立身 政信
発行日：2018年11月30日
（毎年3回発行）
<http://iwtf-j.sakura.ne.jp/>

緊張の中、がんばった

第18回アジア競技大会

8月18日～9月2日、第18回アジア競技大会がインドネシアで開催され、武術太極拳競技は正式種目としてジャカルタ・パレンバンで行われました。日本からは6名の代表選手が出場。岩手からは齋藤 志保選手が出場し、健闘しました。



8/18～9/2、インドネシアで行われたアジア大会に出場してきました。結果は、女子太極拳太極剣総合9位でした。応援してくださっていた岩手の皆様には申し訳ない気持ちでいっぱいです。四年に一度のこの大会は、非オリンピック種目の武術太極拳にとって最も大きな大会で、いつもとは違う緊張感がありました。練習ではほぼ毎回ノーマスの演技をしていましたが、本番は緊張がコントロールしきれず、バランス動作の揺れで減点がありました。こうなってしまったのは、練習に裏付けされた自信がまだ足りなかったからだと思います。11/17、18にはワールドカップがまたすぐに控えています。今度こそ自信に満ちた演技をお見せできるよう、精一杯頑張ります！

[岩手県太極拳協会 齋藤 志保選手]

素晴らしい経験になったはじめての世界大会

第7回世界武術選手権大会

2018年7月9日～16日、第7回世界武術選手権大会がブラジルのブラジリアで開催されました。岩手県から森 風姫子選手と樋ノ口 大翔選手が日本代表に選ばれ大会に挑みました。はじめての世界大会、緊張の中素晴らしい結果を残しました。得るものが大きかったようです。これからの更なる活躍が楽しみです。2人から世界大会の思い出と感想をいただきました。



今年の4月のJOC大会の後で、今回の世界大会に出場できることが分かった時は、とても嬉しかったです。でも、ブラジルはとても遠いことやいろいろ迷惑をかけてしまうのではないかななどの不安の方が大きかったです。その後、東京の本部の強化練習に参加している間も、なかなか実感が湧かず、「本当に私が…?」という思いと、周りの選手の人達と比べてみて、「本当に私でいいのかな…?」という不安が、次々と頭に浮かんできました。

ブラジルはとても遠くて、飛行機を何本も乗り継いで、30時間以上かかってやっと到着しました。言葉も通じず大変でしたが、日本隊のコーチも選手もみんな優しく、一緒に過ごす時間がとても楽しかったので、大会も楽しむことができました。

大会本番の時は、今まで経験したことのないほどの緊張感で、初めて足が震えるということを経験しました。套路中では、いつもではありえないところで揺れてしまい、焦りが出てきてとても怖かったです。でも、今回の大会では結果を出すということ以外にも、大切なことを学び得ることができたと思います。課題もはっきり見えたし、次の目標も持つことができました。それに加えて、本当に多くの人々に支えられていたんだという事にも気が付きました。

今回の悔しさを忘れずに、これからも練習を頑張りたいと思います。そして次の大会では、気持ちで負けないでやり切ったと堂々と言える表演をしたいと思います。

[岩手県太極拳協会 森 風姫子選手]

僕は今まで飛行機に乗ったことがありませんでした。世界大会代表に選んでいただき、色んな意味で緊張しました。けれども、僕に太極拳の面白さや奥深さをたくさんの先生方がしっかりと教えて下さったことが自信になりました。

ブラジルでは、孔雀やカピバラが自由にホテルの庭を歩いていて夢の国にいるようでした。各国の選手ともバッチの交換やお話しもでき、飛行機に乗ると世界が広がるのが解りました。

そして、大会初日は「総合太極拳」の演武でした。緊張で思うように身体が動かない部分がありました。この経験があったから「42式剣は気をつけよう」と剣の演武につなげ、「42式剣」では銀メダルを頂くことができました。この銀メダルは、僕に歩法や視線の使い方、股関節の緩め方、剣の扱い方等を一生懸命に教えて下さった先生方や応援して下さい太極拳連盟の皆様、一緒に練習してきた長拳教室の仲間の気持ちが入っていると思うのでメダルの重みを心に刻み、これからも頑張っていきたいです。今後ともご指導をよろしく願います。

[岩手県太極拳協会 樋ノ口 大翔選手]



太極拳と歩む 一年また一步

第30回
岩手県民長寿体育祭
太極拳交流大会

8月26日(日)岩手県営武道館で第30回岩手県民長寿体育祭太極拳交流大会が開催されました。個人の部(60歳代、70歳代、80歳以上)10名、集団の部(1部・2部)21チーム255名が参加し、緊張を交えつつ各々の武術をコートで表現しました。今年ねりんピック予選部門の出場は無かったので、ぜひエントリーして次回の全国ねりん大会目指しましょう!



◆個人競技部門 60歳代の部(エントリー/2名)

順位	氏名	所属
第1位	石田 紀夫	奥州市太極拳協会
第2位	千田 新子	武術太極拳しらゆり

◆個人競技部門 70歳代の部(エントリー/6名)

順位	氏名	所属
第1位	和田 顕正	遠野市太極拳連盟
第2位	大塚 義範	岩手県太極拳協会
第3位	村瀬 敏子	北上太極拳同好会

◆個人競技部門 80歳以上の部(エントリー/2名)

順位	氏名	所属
第1位	千葉 愛子	北上太極拳同好会
第2位	小笠原 勇次郎	愛宕太極拳クラブ



◆集団競技部門 第1部(エントリー/7チーム)

順位	チーム名	所属
第1位	もりおか茜太極拳サークル	もりおか茜太極拳サークル
第2位	ウェスタン・フェザン	西部太極拳同好会
第3位	風	花巻市太極拳連盟

◆集団競技部門 第2部(エントリー/14チーム)

順位	チーム名	所属
第1位	華	北上太極拳同好会
第2位	盛岡太極拳倶楽部	盛岡太極拳倶楽部
第3位	豆板醤	都南太極拳同好会

最高齢者賞

大志田 諭さん 86歳
 (都南太極拳同好会/写真左)

大沢 君子さん 82歳
 (もりおか茜太極拳サークル/写真右)



全国2位の輝きキラリ！ おめでとう！セブンスピリッツ



ねんりんピック富山2018 太極拳交流大会

11月4日(日)に富山市八尾スーパーアリーナでねんりんピック富山2018 太極拳交流大会が開催されました。全国59チームが参加した中、岩手代表チーム「セブンスピリッツ」(月が丘太極拳クラブ・青山太極拳クラブ・岩手県太極拳協会 合同 監督:山田泰子)は得点9.08で準優勝でした。おめでとうございます!これまでの道のりと試合、そして旅の様子など写真とコメントをいただきました。



写真左から/邊見洋子、関沢道子、山田泰子、中村ケイ子、熊谷ナツ子、清水眞佐子、山本秀子(敬称略)

大会を終えて

地元の方々の温かい歓迎で始まったねんりんピック、この大会に向けての練習をスタートしたのは、昨年7月の末でした。当初は「私なんかがメンバーに入れてもらっていいのかな」とドギマギしましたが、先生からは基本動作一つ一つを丁寧に教えていただきました。すぐに習得できるはずもなく、何度も何度も教わっては、ノートに書き留め、家でも鏡を見ながら練習し…あっという間に季節がどんどん巡っていきました。



曲に合わせての套路練習は、とにかく楽しかったです。動作を合わせられたときの心地よさ。先生にはもちろん、わからないことは、いつでもみんなに教えてもらえるという安心感。暑い夏は汗止めを巻き、半袖をさらにたくし上げ、まるで部活。仲間と一緒にこんなに一生懸命になれたのは、何年、いえ何十年ぶりでしょうか。

そして本番。不安で押しつぶされそうになりながらも、それ以上に今まで練習してきたことをしっかり出そうという思いで演武しました。視線を落とさない、軸をまっすぐ、足幅に気をつけて…なんとか集中してできたかなと思います。結果は、まさかの準優勝!

今回、このような機会をいただき、輝くような時間を過ごすことができました。ずっとご指導くださった山田先生、チームの温かい仲間、応援してくださった皆さんに心から感謝いたします。本当にありがとうございました。 [セブンスピリッツ 山本 秀子]



写真左/富山県総合運動公園での開会式 地元でもめったに見れないという立山連邦が雄大に迎えてくれました。写真中央/五箇山の綺麗なせせらぎと紅葉をバックに、少女達のように胸おどるセブンスマイルです。写真右下/世界遺産の白川郷で食べた五平餅、こんがり美味しい味噌味です。

武術太極拳、いよいよ国体公開競技へ！

茨城国体公開競技「武術太極拳」東北・北海道ブロック選抜大会

9月15日(土)、秋田県立武道館で上記大会が開催されました。来年開催される茨城国体において公開競技として行われる武術太極拳。その記念すべき第一回目のブロック選抜大会には、岩手県勢8人を含む、少年の部：男女13人、成年の部：男女10人、シニアの部：男女8組が参加しました。普段練習しているものとは別の種目に出場する選手もあり、国体競技ルールの採点基準を確認しながら臨みました。茨城国体に岩手県代表で出場する選手の皆さんの応援をよろしくお願いします。



2019年から8年間に渡って、公開競技として行われる「武術太極拳」。参加資格を満たす皆さん！次の「国体」目指して頑張ってみませんか？

入賞者の皆さんおめでとうございます



田中 翔月 八重樫 華凜 齋藤 明希 梅澤 寿明 梅澤 堯明 中村 怜菜

種目	順位	氏名	所属	得点
少年男子 ジュニア太極拳2	第1位	田中 翔月	岩手県太極拳協会	8.23
少年女子 初級長拳	第1位	八重樫 華凜	岩手県太極拳協会	8.39
成年女子 二十六式太極拳	第1位	齋藤 明希	岩手県太極拳協会	8.70
成年男子 国際第1套路長拳	第1位	梅澤 寿明	岩手県太極拳協会	8.54
	第2位	梅澤 堯明	岩手県太極拳協会	8.24
成年女子 国際第1套路長拳	第1位	中村 怜菜	岩手県太極拳協会	7.73



それぞれの目標に向かって

第14回 東北・北海道ブロックジュニア武術太極拳競技大会

国体選抜大会の翌日9月16日(日)、同会場において上記大会が開催されました。この大会は、第27回 JOC ジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会(会場:京都府京都市・島津アリーナ京都)の選抜もかかっており、岩手の選手17名を含む93人のジュニアが練習の成果を発揮しました。

来年度のJOC大会はルールや種目など数多くの変更点があり、調整が大変な選手もいましたが、今年も多くの選手が入賞しました。



入賞者の皆さんおめでとうございます

種目	順位	氏名	得点
女子国際第三套路	第1位	古川 萌華	-
	第2位	八重樫 華凜	-
女子長拳B	第1位	古川 莉世	8.48
女子長拳B長器械	第1位	古川 莉世	8.31
女子初級短器械	第3位	和野 佳歩	8.10
女子総合太極拳	第1位	森 風姫子	8.88
	第2位	齋藤 優芽	8.86
女子42式太極剣	第1位	森 風姫子	8.91
	第2位	齋藤 優芽	8.90
女子24式太極拳	第1位	八重樫 優希	8.58
	第3位	和野 佳歩	8.46
女子32式太極剣	第1位	八重樫 優希	8.55
女子ジュニア太極拳1	第2位	新銀 さくら	8.21
男子国際第三套路	第3位	田中 翔月	-
男子長拳B	第3位	風祭 奏	8.45
男子長拳B長器械	第2位	風祭 奏	8.20
男子長拳B短器械	第3位	風祭 奏	8.35
男子初級長拳	第4位	古川 湖貴	8.51
男子ドラゴン長拳	第1位	平賀 太一	8.20
男子総合太極拳	第1位	樋ノ口 大翔	8.83
男子42式太極剣	第1位	樋ノ口 大翔	8.78
男子ジュニア太極拳1	第1位	川村 心輝	8.20

※いずれも所属は岩手県太極拳協会



NAKAMA 紹介

▶ 萩太極拳クラブ ◀

(花巻市太極拳連盟)

こんにちは！

花巻市東和町で活動している萩太極拳クラブです。平成25年に7名の会員で活動が始まりましたが仕事の関係で会員が減る時期もありましたが現在は初心者も入



り20名の会員になり月3回、高橋セイ子先生の指導で活動をおこなっています。「楽しみながら！」をモットーに、年齢関係なく楽しく時間を過ごしています。初心者も先生が優しく指導してくださるのでリラックスして学ぶことができます。

体を動かしたい方、健康を考えている方、いつでもどなたでも大歓迎です。ぜひ気軽に来てくださいネ！※休憩時間も。いろいろな情報交換ができて楽しいですよ！

— 触沢清子 —

農家の方もいるので農繁期は半年くらい休んだりします。それでも忙しい合間に、ゆったりと体を動かし自分に向き合える時期を楽しんでいます。

— 代表 菊池美恵子 —

▶ 太極拳りんどうクラブ ◀ (遠野市太極拳連盟)

岩手高齢者大学遠野校の趣味クラブとして、平成8年に結成し、奥寺一弘・前角地美代両先生のご指導を頂き、活動をしてきました。長寿体育祭太極拳交流会には、毎年出場し、今年で23回目になります。

大会出場は、県下のすぐれたクラブの演技に接することが絶好の機会でもあり、技量の向上につながってきました。



会員は当初は15人でしたが高齢化により減少し、現在は90歳と88歳の夫婦のみとなりました。練習の質を補う為に他のクラブに合流する等工夫をしています。今後共、健康維持と生き甲斐を目標に若い会員の励ましを支援に体力の続く限り活動を続けていきたいと思っています。

平成30年度第1回理事会

8月19日(日)、アイーナにて標記理事会が開催されました。出席は副会長2名、理事15名、審判委員会委員長、国体委員会委員長で、委任状提出理事は6名、事務局出席は10名でした。

■ 報 告

- 1) 日本武術太極拳連盟第7回定時社員総会・第24回中央技能検定委員会全体会議において、2017年度事業報告・決算報告の承認と、役員改選があり、名誉副会長に村岡久平氏、会長代行に岡崎温氏、東北・北海道ブロックの新理事に岡野範子(宮城)氏が着任しました。
- 2) 2018年度東北・北海道ブロック第1回ブロック合同会議において、2017年度決算と2018年度予算を承認し、ブロック審判委員会委員長に大泉健一(山形)氏が着任しました。
- 3) 第35回全日本武術太極拳選手権大会にて、今年も多くの選手が上位入賞しました。
- 4) 「第7回世界ジュニア武術選手権大会(ブラジル)」において、森冬姫子選手と樋ノ口大翔選手が初出場ながら入賞しました。これからの活躍が期待されます。
- 5) 「第18回アジア競技大会(ジャカルタ)」女子太極拳日本代表として齋藤志保選手が派遣されています。

■ 議 事

<第1号議案> 「第26回岩手県武術太極拳選手権大会」開催要綱(案)について

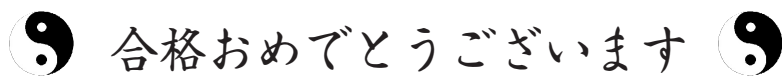
- ・近年の状況を考慮し、今回より(株)佐藤被服の協賛を中止します。
 - ・東北ジュニア大会出場選手がいるため、県大会でも種目No.29「南拳」種目を新設します。
 - ・全国大会出場資格に関わる問題が発生しないよう参加資格の表記を以下の通りとします。
「全日本選手権選抜部門については岩手県在住者であること。ただし団体競技(No.12～14)はチーム構成員の少なくとも1人が岩手県在住者であること。」
- 以上第1号議案について承認されました。

<第2号議案> 太極拳普及活動の状況について

- ・前期の普及活動費利用は1団体でした。他にはまだ申込みが無いので昨年の実施団体も申込みできるよう柔軟に対応します。具体的な企画立案や指導者の派遣など親身にサポートするので積極的に相談してください。

■ その他

- ・今年の長寿大会には選抜部門へエントリーするチームがありませんでした。2020年は岐阜県で開催されますので、ぜひ出場を検討してください。



■ 太極拳技能検定 1級 合格者

【おおふなと放松塾】	鈴木 きよ子			
【遠野市太極拳連盟】	市川 あゆみ	菊池 正子		
【二戸市太極拳協会】	伊藤 久枝	上村 とみ	柴田 トヨ	新毛 はま
	堀切 昭子	山口 トモ		
【武術太極拳しらゆり】	伊藤 雅子	及川 ナホ子	及川 ミツ子	桑島 よみ子
	小林 イメルダ	昆野 志津子	昆野 たき子	
【盛岡市太極拳連盟】	亀井 千枝子	工藤 なるみ	古川 志津江	三浦 美保子

■ 公認長拳B級指導員

【盛岡市太極拳連盟】 梅澤 堯明

◆あとながき◆

紅葉の頃に作りはじめて、発行は雪景色の頃となりました。季節の移り変わりの早さにビックリです。

(M・T)